

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	長浜市	代表者名	浅見 宣義
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	市民協働部市民活躍課
担当者役職	主査	担当者氏名	山内 香奈
住所	526-8501 滋賀県長浜市八幡東町632番地		
連絡先電話番号	0749-65-8711		
連絡先E-mail			

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	シェアリングエコノミーの普及
概要	地域内の未利用資源を活用して地域課題の解決につなげるためにシェアリングエコノミーの普及に取り組んでいる。その一環で行う企画に対して助言や支援をいただくもの。		
支援を求める分野	シェアリングエコノミー		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	76	令和6年7月25日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年7月29日	事前打合せ(オンライン)	11時00分	11時30分	
				活動時間（分）	30
2-2.	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
派遣場所	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	積田 有平
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	セミナーでの講演内容や全体の進め方について、的確なアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	事前に、当日資料の提供をお願いいたしました。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	4人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	2				2
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	シェアリングエコノミーの普及にあたり、様々なシェアサービスがあるものの、認知度が高くなく、加えて聞きなれないサービスのため、利用が進んでいない状況がある。地域にあったシェアサービスを使っていただくには、地域内でのシェアサービスの認知度を高めるとともに、具体的な活用事例やシェアサービスを活用することの可能性などを知っていただくことが必要と考えている。				
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	地域内でのシェアサービスの認知度を向上し、地域内で複数のシェアサービスの活用事例を創出することで、住民のシェアサービス利用による課題解決を目標とする。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	セミナーでの講演内容や全体の進め方について、打ち合わせ及び助言。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	シェアサービス自体を知っていただくとともに、活用するイメージを具体的にしてもらうため、講演で紹介いただく具体的サービスについて提案を受けて決定した。また、トークセッションの場では、会場である民泊OKハウスの運営者にも実態を話してもらうべきとのアドバイスをを受け、参加いただくこととした。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 事前打ち合わせのため、成果物はなし。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	2日目のセミナーについての事前打ち合わせのため、持ち越しとなった内容はない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのため、アンケートは行わなかった(2日目で実施予定)。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する 2日目において、シェアリングエコノミーセミナーの実施。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	地域内でのシェアサービスの認知度を向上し、地域内で複数のシェアサービスの活用事例を創出することで、住民のシェアサービス利用による課題解決を目標とする。	

具体的にご記入下さい。  
支援を受けた事業が成  
因(自治体側に内在して

具体的にご記入下さい  
支援を受けた事業が成  
(自治体側に内在してい

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

掲載許可  掲載可

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

